

行事名称	第105回技術者倫理研究会 例会
開催日時	2023年5月9日（火曜日）18:30～20:30
開催場所	機械振興会館6-64（定員15名）、Web中継、各地域本部等
主催	公益社団法人日本技術士会登録 技術者倫理研究会 engineeringethics-studygroup
参加者	全国で136名参加（うち北陸本部参加者12名）
演題	事例から見る技術者倫理の方法について
講師	榎本 浩氏 技術士（建設、総合技術管理）
講演資料	あり
内容	<p>1. 今日の話題</p> <p>(1) 建設工事受注動態統計調査の不適切処理における担当部署の対応を紹介</p> <p>(2) これらの事例を通して組織やそこで働く職員（統計にかかわるもの）の葛藤について考察</p> <p>(3) 複雑な状況の中での行動に向けてどうしていくかを考える</p> <p>2. 建設工事 受注動態統計調査について</p> <p>(1) 建設工事受注動態統計調査の不適切対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本件合算処理問題、本件二重計上問題、本件事後対応問題と経緯の説明 <p>(2) 建設工事受注動態統計調査の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本調査により推計される建設総合統計…GDPの四半期ごとの速報値に活用 <p>(3) これまでの経緯、問題点について詳しく解説</p> <p>3. 技術者倫理からどう考えるか</p> <p>(1) 技術者倫理からのアプローチ</p> <p>(2) モラルからの検討</p> <p>(3) 組織の中の技術者</p> <p>(4) 技術者の意識の働き、組織の風土</p> <p>(5) コンプライアンスからのアプローチ</p> <p>(6) 積極的倫理と消極的倫理</p> <p>4. まとめ</p>
所感	<p>講師の榎本氏が技術者倫理に興味を持ったのは「なぜ勉強しなければならないのか」という素朴な疑問からで、技術者倫理を勉強していくうちに重要性を理解してきたとのお話から、技術者倫理の全般を俯瞰しつつ、建設工事 受注動態統計調査の事例より、その経緯、問題点を例示された。</p> <p>技術者倫理からどのように捉え、考えていくのか幅広いお話があり、大変興味深く、判り易い内容であった。</p>
記入者：2023. 5. 12 倫理委員会 阿部治彦	